

受講規約

本規約は、株式会社ソラジマ(以下、「当社」といいます。)の提供するスクールの受講、及びその他提供する全てのサービスの利用に際し適用されます。

スクールで行われる授業の受講者及びその他提供する全てのサービスの利用者(以下、「受講生」といいます。)は本規約に同意いただいたものとします。

第1条【受講申込】

- 1.当社所定の期日までに、当社所定のフォームに必要事項をご記入の上、事務局へご提出をいただき、且つ、当社が受講を承諾した時点で契約(以下、「本契約」といいます。)が成立します。
- 2.各クラスが定員に達した場合、定員に達したクラスの申込受付は締め切りとさせていただきます。

第2条【クラス等の休講、変更】

- 1.当社の都合により、スクールの授業やその他サービス(以下、「スクール等」といいます。)を担当する講師、あるいは日時や場所、内容等が事前の告知から変更になる場合があります。
- 2.下記の場合には、スクール等を休講または延期することがあります。
 - (a) 交通機関のストライキ、台風・地震・疫病等の天災地変、暴動やクーデターのとき
 - (b) 担当講師の不測の事故、病気、慶弔時等のとき
 - (c) 施設の保守点検、改修工事等がおこなわれるとき
 - (d) その他、当社が、不可抗力により開講が不可能と判断したとき
- 3.当社の都合による休講の場合、振替授業を実施します。

第3条【受講料】

- 1.スクールの受講やサービスの利用に際し、別で定める受講料、その他費用等を当社所定の期日までにお支払いいただきます。
- 2.受講料は当社所定の口座に振り込む方法によりお支払いいただきます。なお、振込手数料は受講生の負担となります。
- 3.その他費用につきましては、当社の指定する方法にてお支払いいただきます。
- 5.受講生の都合により受講のキャンセル及び欠席をする場合、納入された受講料、その他費用は理由の如何によらず、返金はいたしません。

第4条【受講クラスの欠席、振替】

1. 欠席した受講クラスの替わりとして別のクラスへ振替することはできません。

2. 欠席をする場合は、事前に連絡していただきます。

第 5 条【受講クラスの解約】

1. 受講クラスの解約は、当社所定の期日までに当社所定の方法で申し込むことにより行うことができます。

第 6 条【クラスの閉講】

1. 受講生数が一定に達しない場合、あるいはやむを得ない事情がある場合、クラス等を閉講することがあります。

第 7 条【個人情報の取り扱い】

1. 当社でお預かりした個人情報は、個人情報保護法及びガイドライン等に基づき、適切に管理いたします。個人情報は、当社が提供するサービスの実施や運営、その案内等に利用します。個人情報は厳正なる管理を行い、お知らせした目的の範囲内で利用します。利用目的を変更する場合は随時お知らせいたします。なお、法令等の定めに基づく場合を除き、お客様の個人情報をお客様の承諾なく、第三者に開示・提供することはありません。

第 8 条【登録内容の変更】

1. 受講申込時にお預かりした個人情報に変更がある場合は、速やかに当社までご連絡ください。

第 9 条【知的財産権】

1. 当社で制作された全ての制作物(受講生の作品を含む)の著作権は当社に帰属します。全ての制作物は、当社ホームページや書籍、その他メディア媒体に掲載する場合があります。予めご了承ください。

第 10 条【損害賠償の範囲】

1. 授業の進行にあたっては細心の注意を払いますが、受講生や受講生関係者同士のトラブルについては一切責任を負いかねます。ただし、当社の故意又は重大な過失により受講生に損害を与えた場合、受講料を上限として賠償いたします。

第 13 条【禁止事項】

1. 受講生やその関係者が以下に該当する場合や、以下行為を行った、もしくは以下行為を行うおそれがあると当社が判断した場合、当社は受講生への事前通知及び承諾なくその行為に関するものを削除し、授業やサービスの利用停止など受講生の権利を制限できるものとします。

(1) 暴力団、暴力団関係企業、総会屋もしくはこれらに準ずる反社会的勢力の構成員、またはその関係者であることが判明した場合

(2) 当社の著作物や商標権等の知的財産権を侵害する行為、また侵害するおそれのある行為その他当社の提供するサービスや商品の権利を侵害する行為

- (3)授業の教材、配布資料等を当社の承諾なしに複製、貸与、譲渡、転売またはインターネット上にアップロードする行為
- (5)授業の進行を妨害、もしくは、他の受講生の迷惑になるような行為
- (6)授業内容の撮影、録音、録画をする行為
- (7)他の受講生、または第三者もしくは当社スタッフへの誹謗中傷及び名誉・信用・経済的・精神的損害・不利益を与える行為
- (8)政治・宗教活動やその他、当社が不相当と判断する行為
- (9)法令、公序良俗に違反する行為またはそのおそれがある行為

2.前項により授業やサービスの利用停止となった場合でも既にお支払いいただいた受講料その他費用は返金いたしません。なお、受講生が行った前項の禁止行為が重大且つ悪質であると当社が判断した場合、事前の通知及び承諾なく本契約を解約し、将来にわたり当社の提供するサービスの利用を禁止できるものとします。

3. 第1項により退会となった場合でも、本規約に沿って支払義務が発生している受講料やその他費用は、退会後もなお、支払義務は引き続き継続するものとします。

4. 当社が第1項の措置を取ったことにより受講生や関係者に被害が発生したとしても、当社は一切責任を負わないものとします。また、以下に該当する禁止行為によって、当社又は第三者に損害が生じた場合、受講生及び関係者は全ての法的責任を負うものとし、その法的責任は、受講生の退会後も有効とします。

第 14 条【本規約と法令の関係】

本規約の規定が本サービスに関するお客さまと当社との間の契約に適用される消費者契約法その他の法令に反するとされる場合、当該規定は、その限りにおいて、お客さまとの契約には適用されないものとします。ただし、この場合でも、本規約のほかの規定の効力に影響しないものとします。

第 15 条【規約の変更】

1. 当社は、当社の判断により、本規約を変更することがあります。その際は、受講生に対し当社のウェブサイトまたは当社が定める方法により通知することで、受講生に周知します。
2. 変更後の本規約は、当社が別途定める場合を除いて、当社のウェブサイトに表示した時点より効力を生じるものとします。
3. 受講生は、本規約の変更日以後にスクール等を受講した場合は、その変更内容について異議なく同意したものとみなされます。

第 16 条 【準拠法、裁判管轄】

本規約の準拠法は日本法とします。本サービスに起因または関連してお客さまと当社との間に生じた一切の紛争については、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

2024年10月20日制定